


# 令和3年度 利尻富士町文化財年報



石崎に残る海底電線接続所(陸揚庫)

## 目 次

1. 管理運営
  - 1) 組織
  - 2) 利尻富士町文化財保護専門委員会
  - 3) 利尻島郷土資料館月別入館者数
2. 事業・活動等
  - 1) 活動状況
  - 2) 企画展示
  - 3) 資料照会・調査研究
  - 4) 資料収集
3. 報告
  - 1)  網島貞助関係資料
4. 利尻富士町指定文化財・埋蔵文化財包蔵地一覧

利尻富士町教育委員会

2022年3月

〒097-0101 北海道利尻郡利尻富士町鷺泊字富士野6

tel0163-82-1370 fax0163-82-2376

e-mail:kyoui-shakyo@town.rishirifuji.hokkaido.jp

## 1. 管理運営

### 1) 組織

教育長 島谷 一昭 (12/13～ 吉田 秀昭) 次長 松谷 大輝  
 次長補佐兼学芸係長・社会教育係長・公民館業務係長 山谷 文人  
 社会教育係 高田 慎也 戸嶋 有沙 公民館業務係 富岡 未佳 熊谷 卓耶

### 2) 利尻富士町文化財保護専門委員会

鈴木 祐尚 佐藤 英寛 長森 正良 西島 徹

### 3) 利尻島郷土資料館月別入館者数

月	個人				団体			無料 入館者	合計 人数	うち 外国人
	大人	中学生	小学生	計	大人	小中学生・身障者	計			
5	93	1	2	96	0	0	0	14	110	0
6	102	1	0	103	0	0	0	3	106	0
7	752	12	10	774	378	7	385	9	1168	5
8	755	21	21	797	0	0	0	21	818	0
9	355	11	2	368	0	0	0	11	379	0
10	187	1	2	190	30	0	30	8	228	0
計	2244	47	37	2328	408	7	415	66	2809	5

緊急事態宣言により 5/18～6/20 まで休館措置をとった。前年よりも 660 名増。定期観光 (7/5～31) および 9 月の緊急事態宣言が明けた 10 月に団体入込があった。

## 2. 事業・活動等

利尻富士町の文化遺産を生かした学び交流事業 (3 年目) として、北海道市町村振興協会のいきいきふるさと推進事業助成金の採択を受けたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により予算執行ができず、年度途中で申請を取り下げている。

### 1) 活動状況

開催日	行事名	対象	人数	講師
4/29	ぶらり・オタトマリ (文化財めぐり)	一般	6	山谷
5/9	ぶらり・ホントマリ～藤野家の足跡をたどる	一般	7	山谷
6/3	国づくり授業「利尻の歴史を調べよう」	駕小 4 年		山谷
9/9, 14	ペシ岬遺跡体験発掘授業	駕小 6 年	16	山谷、高田
11/6	道立埋蔵文化財センター考古学教室出前講座	一般	9	倉橋直孝氏
11/16	社会科授業「利尻の伝統芸能について」	駕小 4 年		山谷、戸嶋
11/17	土器づくり授業 (土器にふれる、粘土採掘)	駕小 6 年		山谷
11/23	第 6 回フィールド発表会 (どんと)	一般	13	5 名

12/4	目梨泊遺跡（枝幸）出土刀装具研究会			
12/9	土器づくり授業（土器の成形）	鴛小6年		山谷
2/4	沖縄県との昆布交流授業（漁具貸出）	利小		

月日	内容	場所	備考
6/8, 9, 11	文化財パトロール	チシマザクラ自生地、利尻神社下遺跡、亦稚貝塚出土の遺物、政泊・政泊港神社遺跡	
7/2	港町1遺跡基地局工事立会	港町139番地2	遺構・遺物なし
7/22	外来種防除会（コバノハイキンポウゲ）	北麓野営場	利尻博・自然情報センターとの共催（9名参加）
9/6～15	ペシ岬遺跡詳細分布調査	港町96番地(19㎡)	オホーツク文化期
10/28, 11/8	利尻空港整備事業立会	本泊	ホソバノツルリンドウ移植、遺構・遺物なし

### 印刷物・執筆関係ほか

広報りしり富士「わがまちタイムスリっぷ」連載

No.250 連載 54 「里帰りした初代鴛泊灯台の灯器」

No.251 連載 55 「石崎の海底電線陸揚室」

No.252 連載 56 「利尻島の古代を探る⑦オホーツク文化の舟」

水産だより「北の海の語り」

No.119 「鴛泊村のニシン場資料」

出版物

利尻研究第41号 「利尻町立博物館所蔵「鴛泊灯台 例規公文簿」について」

オホーツク文化ーあなたの知らない古代ー図録 コラム「利尻富士町 役場遺跡」

### 2) 企画展示

期間	テーマ	場所	来場者数	協力機関
継続中	稚内利尻礼文のオホーツク文化遺跡出土品展	稚内フェリーターミナル		稚内、礼文各教委
5/1～17	管内巡回展「宗谷の近世ー又十藤野家蝦夷地・北海道での足跡を探るー」	カルチャーセンター	41	管内各教委、別海町ほか
8/11～9/12	平元正海さん撮影写真展「昭和30年代 鬼脇の風景とくらし」	鬼脇公民館	200	
9/22～継続	同上	鬼脇支所、北のしーま		オンライン公開も実施

### 3) 資料照会・調査研究

月日	氏名・機関名	対象資料	点数	備考
4/1	利尻町立博物館	南浜湿原・姫沼の浮遊性・底生生物		前年度より継続

4/6	有限会社ウィルダネス	北海道遺産関連写真	4	北海道遺産ガイド本への掲載
4/14	Island Time	駕泊地区写真	6	ペシ岬ガイドツアー用
4/30	個人（名寄市）	町の年表資料		
9/28	熊木俊朗・太田圭（東大）、高橋健（横浜ユーラシア文化館）	役場遺跡出土資料	10	オホーツク文化展出展のため
10/4	個人	ルーツ探し（二石）		
10/4	浜頓別町教委	南浜獅子神楽写真	3	副読本用
10/8	手塚薫（北海学園大）	アイヌ文化期玉類		
10/8	東京ビデオセンター	観天望気資料		
	中澤和一（稚内市）	観天望気資料		
10/22	個人（旭川市）	平元さん写真ほか		
10/26	個人（大阪府）	遺跡資料		
11/4	小林幸太郎（札幌大学生）	イクパスイ		資料館
11/4	工藤大（せたな町教委）	せたな町所蔵絵図		利尻山・礼文郡絵図
11/19	右代啓視（道博）、猪熊樹人（根室市博）、久保浩昭（根室市保存会）	石崎海底電線陸揚施設		
12/9	道新くらし報道部取材	スペイン風邪資料		
12/14	山田陽明堂（NHK B S P 番組）	仙法志稜・火山史		
2/24	阿部勝正、新千沙都（函館高専）	役場遺跡出土イヌ・ブタ		DNA分析
3/1	ジャパントイムズ取材	島の歴史（資料館）		
3/7	竹中宏子・風間健太郎（早大）、風間麻未（北大）	島の歴史（資料館）		
	西島徹（利尻・島ガイドセンター）	各種写真	10	週刊日本の島で利用

#### 4) 資料収集（3年1月～4年12月受入分）

No.	資料名	点数	年代	寄贈者・提供元	備考
1	干支置物	12	昭和	吉田満	常滑焼
2	酢徳利	1	昭和初期?	鬼脇で採集	尾道産
3	利尻全嶋地図	1	明治35年	七尾田鶴子	
4	小倉漁場関係（新聞記事、写真）	2		七尾田鶴子	コピー
	別冊H〇利尻・礼文・稚内				
	オホーツク文化ーあなたの知らない古代ー図録				
	ボタニカ			朝井まかて	牧野富太郎の半生小説
	シベリア抑留記 「黒パンと交換した腕時計」			建部奈津子	吉田欽哉氏の体験記

### 3. 報告

#### 1) 網島 (マタマル) 網島貞助関係資料

網島貞助 (写真1) は、利尻島の水産業の発展改良や漁業組合設立などの功績を残した人物で、北見神社境内にある網島貞助顕彰碑 (写真2、昭和2年建立) は、利尻富士町有形文化財に指定されている。網島は、天保11 (1840) 年、新潟県で生まれ、安政2 (1855) 年に福山の松村幸右衛門に仕え、明治4年、19名の漁夫とともに、鬼脇に移住し、明治9年に松村漁場の支配人になった。漁業に従事しながら、明治19年創設された利尻郡漁業組合の初代頭取となり、その後鬼脇村総代として学校や病院の建設などにも尽力した人物として知られている。明治34年没。



利尻町立博物館には、平成22年に屏風やお膳などがご子孫である藤井雅章氏 (札幌市) より寄贈されている。今回紹介する資料は、同氏より町の歴史財産として展示公開・管理の打診があり、平成29年4月25日にご自宅に伺って受け入れたものである。すべての資料は、散逸させないように、利尻島郷土資料館にて保管し一部を展示に供している (写真3)。



資料は、明治期における又〇網島貞助所有のもので、藤井家に伝えられた陶磁器や会席膳などを主体とする。

分類は、別表のとおりで、受入れ以前より藤井雅章氏により大別された25件に拠った。ラベルは新たに「網島貞助 (藤井家資料) No.」を付した。資料1~4は、大皿で4以外は明治26~28年に買い求められたもので、1は最も大型で径62cmを測る伊満利 (伊万里) 焼大沙鉢とされる。ほかは、複数枚の組皿である。5~8 (写真4) は、皆朱喰吸物膳で、1箱に10セットずつで合わせて40人前になる。箱にも、以 (い)、路 (ろ)、は、仁 (に) と記載されているとおり、4箱1セットで管理されていたことがわかる。箱の底には、すべて判読できないが、それぞれノトワジマ (能登輪島) や小樽港、などの記載がみえる。明治27年に小樽経由で買い求めた輪島塗であることを示すと考えられる。9も吸物膳40人前であるが、角膳39点 (1点欠) が収納されている。箱の底には、「能登国輪島 \*\*ふくや 信田荘太郎」とある (写真5)。10は、皆朱銘々盆50枚とあるが、丸盆が35点 (15点欠) 収納されていた。11、12は、四角形盆でそれぞれ10点ずつ収納されている。箱の底には、「能登国輪島 \*\*ふくや 信田荘太郎」とあり、小樽の西谷廻漕店をへて、鬼脇の玉岡誠孝へ送られてい



る。玉岡誠孝とは、明治 17 年鬼脇に浄土真宗大谷派の真立寺を創設した人物で、能登国の出身である。13 は、「能登輪島 港谷安兵衛」より「後志國手宮裡町 今井仙右衛門」とある。14 は角胴張会席膳 20 人前で、「能登輪島 安藤政吉」より「小樽港町 ～以下不明」とある。どちらも明治 27 年に小樽経由で入手したものである。16、17 は、<sup>ヤ</sup>高山彌吉製作と思われる小重箱 10 組が収納されたもので、明治 28 年に入手されている（写真 6）。18、19 は、明治 28 年に購入された皆朱招待膳で、お膳が 2 セットあり、椀や高杯、お櫃などが収められている。箱書きから、13 と同じく港谷安兵衛を発送元とする。20 は、木地蠟塗廣蓋の 2 枚セット。収納箱には、「又一布屋」の焼き印や「布屋成債主」、「松村主」という筆書きがみられる。現状では、松村家とのかかわりを示す唯一の資料といえる。21 は、皆朱口金の台杯で、箱書きに「サ」印 網屋とあり、台が 1 点、杯が 6 点収納されている。年代が書かれている中では、明治 17 年と一番古い。22 から 24 は、重箱。以上のほか、「その他」として椀や高杯など 17 点がある。



能登輪島の発送元（屋号と氏名、数字は資料番号）

- ㊦（高\*\*）：6、7
- 島（\*\*ふくや 信田莊太郎）：9、11、12
- ◇◇（港谷安兵衛）：10、13、18、19
- #コ（安藤政吉）：14

文中の\*は、判読不可

なお、郷土資料館には、網島貞助彰功碑額（佐藤昌介題額）と明治 27 年 1 月吉日網島貞助奉納太鼓があり、故網島貞助翁彰功碑除幕式記念絵はがき（3 枚組）も所蔵している。

別表 又○網島貞助関係受入資料一覧

No.	名称	年代	数量	法量(mm)	所有者	箱書き・ラベル	備考
1	大皿 伊満利焼大沙鉢 壹枚	明治 28 年 6 月	1	径 620	又○網島		
2	大皿 藍模様丸中沙鉢 参枚重壺組	明治 26 年 8 月 求之	3	径 475×1 径 400×2	又○網島		うち 1 点、金継ぎ補修あり
3	大皿 青模様丸中沙鉢 四枚之内式枚入	明治 28 年 8 月 求之	2	径 460	又○網島		
4	大皿（富士山・鶴・梅）	不明	2	径 458			
5	皆朱喰吸物膳 拾人前 四拾人前ノ内	明治 27 年 8 月 吉日 求	角盆・椀 各 10	角盆 255×258×43	又○網島用	送り状 ネ、仁	椀の蓋に、梅・鳥の図柄
6	皆朱喰吸物膳 拾人前 四拾人前ノ内	明治 27 年 8 月 吉日 求	角盆・椀 各 10		又○網島用	送り状 ツ、は	
7	皆朱喰吸物膳 拾人前 四拾人前ノ内	明治 27 年 8 月 吉日 求	角盆・椀 各 10		又○網島用	送り状 レ、以	
8	皆朱喰吸物膳 拾人前 四拾人前ノ内	明治 27 年 8 月 吉日 求	角盆・椀 各 10		又○網島用	送り状 ソ、路	

9	曙 吸物膳 四拾人前	明治 33 年 7 月 求之	角膳 39		綱島氏	ナ	1 点欠
10	皆朱銘々盆 五拾枚	明治 28 年 8 月 求之	丸盆 35	径 197×18	又○綱島用	送り状	
11	四角形盆		10	364×364×38		送り状 ケ○	
12	四角形盆		10	364×364×38		送り状 ク○	
13	黒膳椀 五人前	明治 27 年 8 月 吉日 求之	4		又○綱島用	送り状 ニ	1 セット欠
14	会席膳 式拾人前	明治 27 年 9 月 新求	20		又○綱島用	送り状 ラベルあり	
15	脚付お膳		角盆 10	361×363×70			
16	小重箱	明治 28 年 8 月 求ム	10	135×135×45	又○綱島用 高山彌吉		ヤ
17	小重箱	明治 28 年 8 月 求ム	10	135×135×45	又○綱島用 高山彌吉		ヤ
18	皆朱招待膳 式之膳 付老人前 式箱内	明治 28 年 8 月 求ム			又○綱島用	送り状 ラベルあり	
【内訳】脚付膳 2 (老・式)、四方膳 1、お櫃 1、箆 1、蓋付椀 2、椀 2、猪口 1、平椀 5(大 1、中 3、小 1)、高坏 1、蓋 1(家紋入)							
19	皆朱招待膳 式之膳 付老人前 式箱内	明治 28 年 8 月 求ム			又○綱島用	送り状	
【内訳】脚付膳 2 (老・式)、蓋付椀 2、椀 2、猪口 1、平椀 3(大・中・小)、高坏 1、台杯 1、丸盆 1、小鉢 1(陶器)、箸 30 膳							
20	木地蠟塗廣蓋二枚組		2	325×588 303×560	サ一 又一布 屋(焼印) 布 屋成債主	箱横：又一 木地蠟廣蓋 松村主	
21	皆朱口金 台杯 一	明治 17 年 1 月	台 1 杯 6		サ 綱屋		
22	重箱		4 段				
23	重箱		2 段 3 段				
24	重箱		4 段				
その他 【内訳】黒塗物 (蓋付椀 3、平椀 3(大・中・小)、高台付皿 1、猪口 1)、朱塗物 (蓋付椀 2、平椀 3(大・中・小)、高坏 1、椀 2)、椀蓋 1 (外黒塗 (魚とアヤマ文様)、内朱塗) の 17 点							

#### 4. 利尻富士町指定文化財・埋蔵文化財包蔵地一覧

##### ・町指定文化財（20件）

昭和54年10月26日指定

No.	名 称	年 代	種 別	所 在 地	所有者・管理者
1	南浜獅子神楽	明治中期	無形民俗文化財	鬼脇字南浜	南浜獅子神楽保存会
2	奥の院（利意志里山大権現）	明和2[1765]?	有形文化財	鴛泊字本泊	本泊自治会
3	巖島神社	18C末～19C初	有形文化財	鴛泊字港町	港町自治会
4	会津藩士の墓	文化5[1808]	有形文化財	鴛泊字本泊 慈教寺	本泊自治会
5	会津藩士の墓	文化5[1808]	有形文化財	鴛泊字港町 ペシ岬	碑保存顕彰会
6	本泊頓宮鳥居	天保9[1838]	有形文化財	鴛泊字本泊	本泊自治会
7	利尻山神社境内	明治9[1876]	有形文化財	鴛泊字本町	利尻山神社
8	リイシリ運上屋跡	明和2[1765]	史跡	鴛泊字本泊	利尻富士町
9	金刀比羅神社本殿	明治25[1892]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	世話人会
10	北見神社境内	明治32[1899]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	北見神社
11	利尻島郷土資料館	大正2[1913]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	利尻富士町
12	大沢寺鐘楼堂	明治28[1895]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	大沢寺
13	桐山三四郎顕彰碑	明治44[1911]	有形文化財	鬼脇字鬼脇桐山公園内	利尻富士町
14	綱島貞助顕彰碑	昭和2[1927]	有形文化財	鬼脇字鬼脇北見神社内	北見神社
15	北海道三景の碑	大正13[1924]	有形文化財	鬼脇字鬼脇北見神社内	北見神社
16	宗谷区務所往書留	明治10[1877]	古文書	鬼脇字鬼脇	利尻富士町（資料館蔵）
17	栄町キャンプ場遺跡	旧石器時代	史跡	鴛泊字栄町	利尻富士町
18	沼浦湿原		天然記念物	鬼脇字沼浦	利尻富士町
19	南浜湿原		天然記念物	鬼脇字南浜	利尻富士町
20	ラナルド・マクドナルド渡島の地	嘉永元[1848]	史跡	鴛泊字野塚	利尻富士町

##### ・埋蔵文化財包蔵地（20件）

登載番号	名 称	種別	現状	所 在 地	年 代
H-10-1	大磯1遺跡	遺物包含地	雑種地	鴛泊字大磯 126-1・2, 127～132, 134-1, 151, 153～156, 157-1～5, 158, 159-1～5, 160～162, 179-1～3, 180～182	縄文中期～続縄文
H-10-2	大磯2遺跡	集落跡	原野	鴛泊字大磯 31-2, 38-1・3, 40, 41, 59～62, 63-1・2, 64, 65-1・2, 66～70, 86-1・2, 88, 89, 93, 94, 95-1・2, 96-1・2, 97, 98-1・2, 99, 100	縄文中期～オホーツク
H-10-3	本泊遺跡	集落跡	原野、宅地、畑	鴛泊字大磯 3, 4, 5-1・2, 6, 7, 31-1, 字本泊 221-1, 222, 223-1～3, 224, 226-1～3, 227-1・2, 228, 229, 232-1・2, 248, 249, 250-1～4, 251-1～3, 252, 253-1・2・4・5, 261-1～4, 262-1～3, 263, 264, 266～269, 270-1, 271, 1126～1128, 1133-1・3・4	縄文中後期、擦文



H-10-4	栄町遺跡	遺物包含地	宅地、畑	鴛泊字栄町 222～224-1, 343	縄文中後期
H-10-5	栄町キャンプ場遺跡	遺物包含地	植林地	鴛泊字栄町 227-3	旧石器、縄文
H-10-6	港町1遺跡	集落跡	畑	鴛泊字港町 121, 122, 138, 139-1・2・3, 140～147, 198-1	縄文中期
H-10-7	利尻富士町役場遺跡	集落跡	宅地	鴛泊字港町 118-1・4, 119-1～3, 120-1・2, 121-1・2, 122-1・2, 123-1・2・5, 124, 125-1, 126-1～3, 132, 133, 137, 279-1・2	縄文早晩期 ～オホーツク
H-10-8	ペシ岬遺跡	遺物包含地	原野、畑	鴛泊字港町 90, 93, 94, 96～98, 264	続縄文 ～オホーツク
H-10-9	鴛泊港遺跡	遺物包含地	港湾用地、原野	鴛泊字港町 86-3, 87-1～3, 88-1・3・5, 90	オホーツク
H-10-10	ペシ岬灯台遺跡	遺物包含地	灯台用地	鴛泊字港町 90	続縄文 ～オホーツク
H-10-11	野塚展望台遺跡	遺物包含地	原野、畑	鴛泊字野塚 279-1・2, 280, 281, 282-2, 283-1・2, 284, 287-1～6, 国有未開地	縄文中晩期
H-10-12	野塚岬遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字野塚 206, 207, 209～214, 242～248, 249-1～3, 250	縄文 ～オホーツク
H-10-13	野塚遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字野塚 101-1・2, 102-1～6, 103-1～12, 107-1～4・9・12～15, 109, 110-1～4, 111, 112, 113-1～3, 114, 115-1～3, 116-1～3, 117～122, 124, 125-1・2, 126-1・3・4・5	縄文 ～オホーツク
H-10-14	野塚第2遺跡	遺物包含地	宅地	鴛泊字野塚 11-1・2, 12, 15, 15-1, 16, 26, 27, 28-1・2, 29～31, 32-1・2・8～19, 33-2, 35-2	縄文中期
H-10-15	鬼脇遺跡	遺物包含地	原野、畑	鬼脇 10～12, 313	オホーツク
H-10-16	沼浦海水浴場遺跡	貝塚	畑	鬼脇字沼浦 110～122, 123-1・2, 124～130, 131-1, 133-1, 143-1・2, 144-1・2, 148-1, 149-1, 150, 151, 187, 188-1～3, 190-1, 国有未開地	縄文後晩期～ 擦文
H-10-17	沼浦遺跡	貝塚	宅地、畑	鬼脇字沼浦 88-4, 89-1・2, 90, 99, 100, 101-1・2, 102-1・2, 197, 198, 199-1・2, 200-1・2, 201-1・2, 203	縄文晩期 ～オホーツク
H-10-18	本泊小学校遺跡	遺物包含地	畑、原野、校地	鴛泊字本泊 106	擦文
H-10-19	利尻神社下遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字本町 138-1・2, 栄町 227-11, 国有地	続縄文 ～オホーツク
H-10-20	港町2遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字港町 146, 147, 国有林	縄文後期